

3. 令和4年度 事業実績
(1) 全体

取組内容	全体	ワーキンググループ								
		①教育の質向上に向けた各大学等の資源の共有化ならびに集中すること	②類似または異なる専門分野の連携による新たな価値創造に関すること	③「学都金沢」ブランドを発信し、石川県内への進学促進に関すること	④企業・地域住民の主体的な学びを可能とする、多様な学習機会の創出に	⑤地元企業の人材確保に関すること	⑥リスクマネジメントに関すること	⑦共同FD/SDに関すること	⑧共同IRに関すること	
WG	—	共同PBL運営検討WG	単位互換検討WG	専門連携・産学連携研究促進WG	入学者促進WG	小中校・一般・企業向け学習支援WG	地元就職促進WG	リスクマネジメント検討WG	共同FD/SD事業WG	共同IR事業WG
取りまとめ校	幹事校（金沢工業大学）	★金城大・短大	★金沢工大	★星稜大・短大	★北陸学院大・短大	★北陸大	★金沢学院大・短大	★金沢医科大	★幹事校（金沢工大）	★幹事校（金沢工大）
担当	意思決定委員会・運営委員会 ・企画調整委員会	金沢工大、国際高専	金城大・短大、国際高専	金沢学院大・短大	北陸大、金沢医科大	北陸学院大・短大、金沢医科大	星稜大・短大	金沢工大	全大学等	全大学等
4月			・大学コンソ（前期）単位互換		・大学コンソ（パンフレット・ガイドブック）発行					
5月	・DX推進メンバー意見交換会 ・R4_第1回企画調整委員会						・地元就職に関するアンケート調査			・大学基本データの調査（年間スケジュール、1日の授業時間割の調査、オープンキャンパス日程調査） ・免許、資格等の調査
6月					・入学者データ分析調査					
7月					・大学コンソ（GAKU FES）オンライン進学説明会				・第1回FD/SD研修「データサイエンス・AI 教育シンポジウム」（@北陸大・ハイフレックス）	
8月	・オンラインシンポジウム		・私大等PF単位互換授業の実施		・第1部「高校生の心のエンジンを駆動させる探究とPBLコンペティション」 ・第2部「生徒の学びを考えるPBL・探究学習教育セミナー」（中止） ・オンライン大学紹介				・第2回FD/SD研修「私大等PF シンポジウム」（@金沢工大・オンライン）	
9月	・R4_第2回企画調整委員会 ・R4_第1回運営委員会 ・R4_第1回意思決定委員会 （今後の私大等PFを通じた高等教育のグランドデザイン意見交換）	・オンラインPBLコンペ高校生版（延期）				・リレー公開講座企画（次年度開催）				・大学基本データの調査報告 ・免許、資格等の調査報告 ・大学×自治体・産業界との連携実績（令和元年～令和3年） ・大学基本情報データに基づく、自治体・産業界との意見交換
10月			・大学コンソ（後期）単位互換							
11月										
12月										
1月	・R4_第3回企画調整委員会									
2月	・R4_第4回企画調整委員会 ・R4_第2回運営委員会		・次年度集中講義・オンライン講義の受け入れに向けた調整（金城短大関係者と打ち合わせ）				・金沢市近郊の私立大学の卒業生に対する、地元企業の採用意向アンケート調査			・大学コンソーシアム石川シティカレッジ単位互換業務に関する調査
3月	・R4_第2回意思決定委員会	・オンラインPBL大学生向け合同プログラム ・オンラインPBLコンペ高校生版			・データ分析報告	・企業向けリカレント講座①②③			・第3回FD/SD研修「IRシンポジウム2022」（@北陸大・ハイフレックス）	
活動評価 (自己点検)		B	B	C	B	B	B	C	B	B
4月	・第1回教育DX-WG		・大学コンソ（前期）単位互換							
5月					・大学コンソ（パンフレット・ガイドブック）発行					・大学基本データの調査（年間スケジュール、1日の授業時間割の調査、オープンキャンパス日程調査） ・免許、資格等の調査 ・学術分野の調査

【S】当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。 【A】当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。 【B】当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。 【C】当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。 【D】当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。